

平成 31 年度アスカ療育活動のご案内

奈良県高機能自閉症児者の会アスカ

前年度に引き続き、関西福祉科学大学 櫻井秀雄先生のもと、アスカの会療育活動を実施致します。アスカの会の子どもたちを対象とした、「居場所作り」や「仲間作り」を通じて社会性の向上を図ることを目的としたグループ活動です。本活動への参加をご希望される方は、別紙詳細をご覧頂き、以下の手順にて締切日までにお申し込みください。なお、各活動には定員を設定していますが、今年度の運営スタッフ（卒業生・櫻井研究室ゼミ生）の構成により定員の変更がある場合があります。どうぞよろしくお願い致します。

メンバー決定は5月12日（日）の定例会で行いますので、療育活動お申し込みの方は必ずご参加ください。

「サンデ・アルデ」小学校4年生以上

- ・日 時：原則月1回 日曜日 13時30分～17時00分／定員：15名
- ・参加費用：子どもご本人（¥4,000） / きょうだい（¥2,000）

※参考：デイキャンプ（10～11月頃）・クリスマス会（12月）はアスカ活動になりますので、療育申込者以外の方も参加できます。

「アスカ・コミュニケーションズ」

- ・日 時：原則月1回 日曜日 13時30分～17時00分 / 定員：8名
- ・参加対象：アスカの会に所属する高校生・大学生・専門学校生
- ・参加形態：ご本人さんのみの活動。保護者のグループ活動は行いませんが、参加ご希望の方はサンデ保護者グループへご参加ください（その際の保護者の方の参加費は無料です）。
- ・参加費用：¥4,000（なお、飲み物代として参加費とは別に200円程度持参させてください）

※新規にお申し込みの方へ…子どもさんの状況把握のために、事前に関西福祉科学大学心理・教育相談センターでの相談（櫻井先生対応）をお願いする場合があります（別に費用がかかります）。必要な場合にはそれぞれにご連絡差し上げます。

※ディスカッション（話し合い）中心の活動です。サンデ・アルデとは違い、体を使ったゲーム等は行いません。また思春期・青年期のグループになりますので、障害名（障害特性等）が話し合いの話題で出てくることもあります。

※参加費用は、活動内容により別途徴収することがあります。その際は事前にお知らせします。

※活動場所は、主に「関西福祉科学大学（大阪府柏原市）」で行います。

<申込手順>

- 1、「平成31年度アスカ療育 参加申し込み用紙」に必要事項を記入 ※別紙
- 2、申し込み用紙を締切日までに着くように以下の宛先まで郵送してください。

宛先：〒639-2312 奈良県御所市櫛羅2070-4 池田 夕紀子 宛

★締切日：平成31年4月22日（月）必着

- 3、また、申し込み締切日までに以下のメールアドレスに必要事項を記載の上、送信してください。

療育連絡メール：asukasv@yahoo.co.jp （櫻井研究室療育担当者宛て）

メールの件名は、希望するグループ名を記載してください「サンデ2019」「アスコミ2019」。

宛先が違いますので、①②両方の手続きが必要です。

① 郵送 ⇒ アスカ会長へ

② メール ⇒ 櫻井研究室へ

必要事項	
1、保護者氏名	2、参加希望活動名（サンデ/アスコミ）
3、子ども氏名	4、生年月日（年齢）
5、所属（学校名・職場）	6、学年
7、連絡先（携帯/自宅）	

※療育内容や当日持ち物についての連絡にも使用しますので、アドレス変更の際にはご連絡ください。

※上記メールアドレスからのメールを受け取る設定（迷惑メールの設定解除等）にしておいてください。

- 4、メンバー決定連絡：5月12日（日）定例会にて / 当日に年間予定を配布します。

この用紙を郵送してください

平成31年4月22日(月)必着

＜平成31年度アスカ療育活動 参加申し込み用紙＞

※希望する活動名に ○ をしてください。

希望活動 (サンデ・アルデ / アスコミ)

◎ サンデ・アルデ (小学4年生～中学校3年生) / アスコミ (高校生～)

保護者氏名			
住 所	〒		
連絡先	自宅／携帯	FAX	
ふりがな			
こども氏名	男 / 女		
生年月日	平成 年 月 日	年齢	才
所属 (学校名)	学年		
ふりがな			
こども氏名	男 / 女		
生年月日	平成 年 月 日	年齢	才
所 属(学校名)	学年		

※提出頂いた個人情報については、アスカ事務局もしくは櫻井研究室でのみ使用します。

＜活動 (サンデ/アスコミ) についての希望調査＞

申込締め切り後、櫻井研究室スタッフで子どもたちの担当を決める話し合いをします。申込人数によっては実施方法の変更や人数・グループ調整等行う場合もあります。以下の希望調査も参考にしたいと思います。ご協力をお願いします。

※次の1～4のどれかに○をつけてください。

1	定員を超えた場合は、抽選を実施する。 ※月1回の活動。
2	定員を超えた場合は、隔月の実施 (全体を2グループに分ける)。 ※2ヵ月に1回の活動。
3	どちらでも良い
4	定員を超えた場合は、今年度の療育活動には参加しない。 ※クリスマス会やデイキャンプはアスカの会の活動ですので、そちらには参加可能です。

上記の希望調査の集計や人数調整等を行い、メンバー・実施方法については5月に決定します。

※参考：去年はサンデの参加人数が定員に達しなかったため調整は行いませんでした。

また、アスカ・コミュニケーションズは定員を超えていましたが調整は行いませんでした。

以上です。ご協力ありがとうございました。

サンデ・アルデ

奈良県高機能自閉症児者の会アスカ

日時；原則 月1回の日曜日、13時30分～17時00分

場所；関西福祉科学大学

対象；小学校4年生～中学校3年生まで

持ち物；毎回の持ち物として（筆記用具・コップ・着替え・お茶・タオル）

参加費用；本人（¥4,000）

※参加費用は、活動内容により別途徴収することもあります。

形態；



○サンデ・アルデは上記の組織図のように、2部門で構成されています。

○こどもさんのグループ活動については、班行動を基本としてこどもさん4～5人に付き、担当が2～3名います。その他に進行役としてリーダー、サブの進行役として2名、記録係2名がいます。親御さんのグループについては、櫻井先生等数名の担当がいます。

○記録として活動のビデオを撮りますが、こどもさんの活動の記録用であり、外部に公開するようなことは決してございません。ご安心下さい。

目的；

○孤立してしまいがちなこどもさんに対して、サンデ・アルデという「場」を提供していくことは、他にもたいへんな状況を頑張っている仲間がいる、自分みたいな人間は僕一人だけではない、自分というものはこれで良いのだという自己肯定感につながり、自己感覚をより良く保ち、日常の困難さに耐えていくだけの力を提供することになります。また、そういった過程でアイデンティティが獲得されていき、自己感覚が明確になってくると余裕が生まれ、他の人達のために何かしてやりたいといった思いも出てきて、それができるとそのことでさらに自己評価が高くなることに繋がっていくことを大きな目的としています。

○社会性（友人関係・社会構造など）を身に付けていく。

○成功体験、また、失敗した時の対処方法を理解して、応用力を身に付けていく。

○保護者の方の子育てで不安や現在困っていること、将来についての展望を子育ての先輩の保護者の方たちや先生と話し合う中で不安の低減や関わり方のコツを考えます。

具体的な方針として

◎「楽しい」という気持ちをたくさん体験してもらう。

◎出来たことにはすかさず褒める。

◎出来ないことは、出来るように導く。

◎こどもさん自身が考えて行動する機会を与える。

保護者の方へのお願い

1回のプログラムを実施するに当たり、櫻井先生を始め、担当者による綿密なミーティングを行っております。ご欠席されるにあたって、プログラムの変更が余儀なくされる場合もございますので、ご欠席なされないようお願い致します。また、万が一ご欠席される場合は分かり次第、電話・FAXメールにてご連絡下さい。

櫻井研究室（Tel/Fax 0729-78-0692）

メール：asukasv@yahoo.co.jp（櫻井研究室 療育担当者）